

【令和7年度豊明市eモニター】野菜の栽培・市民菜園などに関するアンケート

アンケート期間	2025年11月17日～2025年12月1日
回答数	180

問1 現在のお住まいの場所など

現在のお住まいの場所などについて教えてください。

豊明市内に住んでいる	179	99.4 %
豊明市外に住んでいるが、豊明市内で働いている	1	0.6 %
豊明市外に住んでいるが、豊明市内の学校に通学している	0	0.0 %
計	180	100.0 %

問2 野菜の栽培

自分で野菜を育ててみたいと思うかについて教えてください。

1 現在、野菜を育てている	33	18.3 %
2 今後、野菜を育ててみたい	32	17.8 %
3 機会があれば、野菜を育ててみてもよい	79	43.9 %
4 野菜を育てたいとは思わない	36	20.0 %
計	180	100.0 %

問3 （問2で1、2、3を選択した人）

野菜を育てている（育ててみたい）理由

野菜を育てている（育ててみたい）理由を教えてください（複数選択可）。

1 農業を営んでいる（野菜を販売してる）から	1	0.7 %
2 農地を所有しているから	10	6.9 %
3 将来、農業を営みたい（野菜を販売したい）から	2	1.4 %
4 野菜を育てることに興味があるから	55	38.2 %
5 自分や家族で食べる野菜を育てたいから	128	88.9 %
6 その他	10	6.9 %
回答人数	144	

問3-2 その他の内容

野菜を育てている（育ててみたい）理由を具体的にご記入ください。

- 食費低減 ●食育 ●大自然が好きだから ●収穫が楽しそう ●子どもの食育
- 子供と一緒に野菜を育てることにより、苦手な野菜も克服してもらえそうだから
- 庭に実がなるものがあると季節感を感じられるから。 ●退職後の趣味として
- 作った野菜を自宅で食べるだけでなく、ご近所に配る ●子供の食育の一環として

問4 （問3で3、4、5、6を選択した人）

市が運営する市民菜園

市が市民菜園を運営していることを知っているか教えてください。

※市民菜園とは「希望する人が野菜を育てるために小規模に区画された畑を有料（3,000～6,000円／年）で利用できる施設」のことです。

市が市民菜園を運営していることを知っている	76	57.1 %
市が市民菜園を運営していることを知らない	57	42.9 %
計	133	100.0 %

問5 （問3で3、4、5、6を選択した人）**市民菜園の利用**

市民菜園を利用してみたいか教えてください。

1	現在、市民菜園を利用している	3	2.3 %
2	今後、市民菜園を利用してみたい	56	42.1 %
3	市民菜園を利用したいとは思わない	74	55.6 %
計		133	100.0 %

問6 （問5で1、2を選択した人）**利用してもよい市民菜園**

市が運営する市民菜園は市内5か所にあります。どのような場所にある市民菜園なら利用するか教えてください（複数選択可）。

自宅から歩いていける市民菜園	50	84.7 %
自宅から車で5分以内にある市民菜園	29	49.2 %
自宅から離れていても豊明市内にある市民菜園	4	6.8 %
回答人数	59	

問7 （問5で1、2を選択した人）**自宅から離れていても利用してもよい市民菜園の条件**

豊明市内にある市民菜園が自宅から離れている場合、どのような設備があれば利用しますか（複数選択可）。

駐車場	51	86.4 %
水道	46	78.0 %
農機具倉庫	31	52.5 %
その他	3	5.1 %
自宅から離れている市民菜園は利用しない	9	15.3 %
回答人数	59	

問7-2 その他の内容

自宅から離れている市民菜園の場合、どのような設備があれば利用しますか。具体的にご記入ください。

- 公共交通機関(ひまわりバス含む)の利用が可能な場所 ●トイレ、手洗い場
- エリアが区画されているところ。周辺とのトラブルはしたくない。

問8 （問5で1、2を選択した人）**市民菜園の場所**

問7で答えた設備が整っている市民菜園がある場合、市内のどの場所にある市民菜園ならば利用しますか（複数選択可）。

沓掛町周辺にある市民菜園	16	27.1 %
阿野町周辺にある市民菜園	11	18.6 %
間米町周辺にある市民菜園	14	23.7 %
栄町周辺にある市民菜園	22	37.3 %
その他の地域にある市民菜園	6	10.2 %
市内にある市民菜園ならば利用する	10	16.9 %
回答人数	59	

問8-2 その他の地域

沓掛町、阿野町、間米町、栄町以外の地域で市民菜園があれば利用するのはどの場所ですか。〇〇町とご記入ください。

- 三崎町 ●前後町 ●阿野町 三崎町にあれば嬉しい
●三崎町 ●新田町 ●中島町 大久伝町 新田町等に近い所

問9 農業者を増やす方法

高齢化や後継者不足により、農業者の人数が減っています。（自分が農業を始めると想定して）農業を始めるには、身近に何があるとよいと思いますか（複数選択可）。

農業を学ぶための研修施設	121	67.2 %
農地を紹介してもらえる窓口	91	50.6 %
農業者の皆さんと交流する機会	80	44.4 %
野菜を売る方法の紹介	83	46.1 %
その他	16	8.9 %
わからない	12	6.7 %
回答人数	180	

問9-2 その他の内容

あなたが農業を始めるとしたら、身近に何があるとよいと思いますか。具体的に記入してください。

- 以前テレビの特集で酪農家同士でサポートする仕組みを見ました。農業や酪農は命を育てているため、水やり・餌やりは毎日欠かせません。体調不良や時には旅行などでお世話ができない時に、お互いに手伝う仕組みです。
- 農業に従事する時間とキャッシュフロー、天候によるリスク補償制度整備など
- 初心者にも農業の楽しさが感じられる体験が出来る機会
- ・民間企業で農業推進しているところをお願いする。
 - ・水耕栽培など、栽培しやすいものを提供する
 - ・食育活動など、子供のうちから農業に親しみをもってもらう。
 - ・豊明市の特産品を作る。
- ・農業で生計が立てれるような政策・施設など。（農家さんはどうしても赤字になってしまうことを耳にするので、それで躊躇される方は多いと思う）
 - ・農地の紹介ではなく、農業法人で働けるような紹介ができる窓口
- 地域おこし協力隊みたいな形で補助金がもらえて、サポート体制が整っている状態。
- 気軽に聞ける（質問できる）環境。メールやSNSで質問と回答が出来るといいかなと思う
- 具体的に始め方を一から一緒に指示、支援してもらえる窓口やサービスがあると進めやすいと思う。また、高めの収益を公的に補助してもらえるといいと思う。
- 機材の貸し出し
 - 開始するにあたって軌道に乗るまでの金銭的支援
 - プロの方からのアドバイスを受ける窓口開設
- 備品のレンタル
- 大変さ以上に利益があればやる人は出てくるとは思う
- 農業者の人数が減るのは高齢化や後継者不足だけではないと思います。実際のところシビアなことも多々あると思うので、その背景を知らずして始めることは難しいと感じるので知れるとよいです。
- インセンティブ
- 兼業農家も含め、ビジネスとして収支計画が簡単に相談できる場所
- 経営を教えてくれる人 お金をなんとかしてくれる人
- 農地法に詳しい人のアドバイス

問8 農業に関する政策

市の農業に関する政策について、ご要望やご意見があれば教えてください。

- 緑が増え、環境も良くなるので、農園が盛んになるのはいいと思う。
- 農地(耕作されていない土地も含め)が潰されて宅地や店舗に変わっていく市内の様子に複雑な思いです。豊明らしい農業活性化の方策を市に求めます。
- 市の農業政策について知る機会がないので、お祭りなどのイベント等の時に周知できると良いと思います
- 名古屋市の隣地という条件からも農業より商工業の発展に力を入れた方が良い。
- とてもいいことだと思いますが、高齢化の中進めてその後の後継や使われなくなり管理者のいない畑のことも考えなければと思います
- 同上
- 産業として農業を考えると、大規模化が必須と思います。株式会社化や大規模化を促進するよう、専業でやる気のある農家を支援する施策をしてください。兼業農家の支援など、不要で無駄な事と思います。
- 沓掛町あたりは趣味で野菜作りをしている高齢者が多く、(言葉を選ばないで言うなら)できた野菜を人にあげたがる人が多い。これはたくさんできて自分で食べきれないことと「おいしかったよ。上手だね」と言われることで承認欲求が満たされるからではないかと。だから高齢者が気軽に自分が作った野菜を売ることができる場所や(見た目や味の)コンクールなどモチベーションが上がるイベントがあるといいなあと
- 市民菜園は利用したいと思っていますが、子供がまだ小さいので、小学校高学年になるぐらいに利用してみたいと思っています！それまで残っているとありがたいです！
- 家庭菜園の良さを知ってもらう
- 農地へのポイ捨てが多く、所有者自ら片付けて処分していると思われる。
行政がすべきこととして
 - ・ゴミポイ捨てへの罰則
 - ・ゴミの源流の企業が率先してゴミ拾いをするような条例制定（近くにコンビニがあると、そこで購入した食べ物、飲料のポイ捨てだと思われる）
 - ・行政の定期的なパトロール、ゴミ拾い農耕従事者が、集中して耕作できる環境が必要
- 農業に関する講演会などの機会を設けてはどうか。
- なかなか「市の農業政策」というものの自体が目に見えていないような気がする。実際に何をやってるのが、興味を持たないと見えてこない。
また、最近は農地が埋め立てられて住宅地や工場、倉庫など別用途へ転用される光景を目にするので、その対策をどうするのが気になるところ。
- 豊明市が農業に関する政策について、何をしているか分からないのでPRしてほしいです。
- 豊明市の特産品を知らない。有名な特産品があれば農業も活気でもかも。
- 地元で採れた新鮮野菜を前後駅など わかりやすく便利な所で売って欲しい
本当に美味しいと思えば、定期便などで定期的に購入したい。
まずは、安全、美味しい、買いやすい価格 不揃いでもいいです。
- 昨今の暑すぎて長い夏などの天候不順を考えるだけでも、従来のスタイルの農業を、若い人が始めようとするはずもなく。時々、テレビなどで見かけるような、新しいスタイルの農業を、若い人たちが学べる（まずは目にする）機会があるといいのかもしれないですね。
- 自然に左右される農業従事者の待遇が快適で、生活も保障され、JAとWin Winになれば良い。化学肥料を極力使わず、販売者も購入者も安全安心できる仕組みが、もっと身近になると良い。
- まず農業について知る事が大事。
農業～販売について流れやかかる資金について何も知らない若い人も始められない。
- 豊明市は勤労者が多い通勤圏のため市政として農業を重点施策として考えていないような気がします。休日などの気分転換のためにもまた食料自給率向上を目指し土と触れ合う機会があればと思います

- 家庭菜園の場所を無料で貸し出すとか
- ★何か「特産」を出すのがいいのではないか。
★鳴り物入りで？スタートした農産市場も最近当初の頃の元気がないような気がする。他エリアからも買い物に来てもらえるような特徴（価格、品ぞろえ）の見直しが必要なのではないかと感じる。
- 唐突なイメージがあります。市の農業の何がどうなって、どうしようとしたくてこのアンケートなのかをもっと説明する必要があると思います。
- 休日でも相談できるJAみたいのが欲しいです。
稲苗を買いたいけど平日だと相談にも行けない。
同じく営農についても聞きたいけど平日会社を休んでまではなかなか行けない。
- 今の時代、安定した高い収益が保障されていないとなかなか農業をやりたいと思う人は少ないと思う。
- 栄学区に住んでいますが、近くの農協が撤退してしまい残念です。農協があることにより、農家の方が作った野菜を直接買うことができるので、子供達が農業をより身近に感じることができる場だと思えます。そのような場所が、農協に限らずあるといいと思います。
- 直売所を増やし、生産者さんの顔をアピールして魅力アップしてほしい
- 農業に興味を持ってもらえるような周知やイベントがあると、参加する人も増えるのかなと思いました。
- 農業政策をどのようにしているのか全く不明なので、分かりやすくしてほしい。
閉鎖されたなかで、市と農業を生業にしている人たちがうまく税金を利用しているように捉えられてもしかたない気がする。
- 農家に対する経済的、労働負荷軽減対策を少しでも進めてほしい。
- 小規模な田畑が多いので、専業でなくても、ちょっとした収益になる仕組みがあるといいです。
- 大学と連携したり、会社が大規模に農業→新鮮な野菜の直売してくれたら嬉しい。
- 農業を学ぶ講座があると良いと思います。受講料を払って必要物品も用意していただけると取り組みやすいです。
- 農業の進め方（土を耕す、野菜の育て方）についての講座や、農業について学べる学校のようなものがあれば良いと思うし、育て方や消毒について解らず困った時に聞ける窓口があったら助かります。
（自分がやろうと思ってもわからないことだらけで詳しく知っている人が周囲にいないので相談窓口があれば。。と何度も考えたことがある為）
- ない
- 農業を行うにはある程度の農機具が必要なので、貸し出しをする窓口を作ってはどうか。
- お米が安く買えるよう、市でも取り組んでいただきたい。
- 近場で新鮮な野菜を買うことができない
- 現在、知り合いから場所借りています。ほぼ 無償です。
- 趣味として野菜を育てることと事業者になるのは別と思うので、自身は趣味として近くに市民農園があれば、利用してみたいと考えます。
- 農業のなり手不足は、機械やit化を進めて少ない人数で出来る方向に舵をきるのか良いと思えます。市民菜園はメンテナンスの手間が少なければ使ってみたいです。
- 市民菜園は近ければ良いが結局はその場所まで行くことになるので、自分の居住エリアで身近なところで非耕作農地を借りるなどの利便性があればより野菜作りたい人が増えるのでは、と思います。
- 農業をされる人が少なくなっているのは、とても大変な問題だと思います。だからってすぐに「自分が農家をやします！始めます！」とはなかなか行動にうつせない現状です。
- 小規模農家を増やしても収支が成り立ちそうにないので大規模の農地になるような農地の置換（そのための農業委員会への届出等の手続きの簡素化も含め）
- 高齢化が進み、収穫するのも大変だと思うので、直接畑で売買出来るシステムがあればいいかな。
新鮮なもので、傷や曲がりなどあっても気にしないし、破棄してしまうのはもったいない！
子供のいる方は、食育にもなるし、レジャー感覚で楽しめるんじゃないかと思えます。

- ここアンケートの意図がいまいち分からないけど、新しくコーナンなどができて農地を増やしていく方向には思えない
- 特に無し
- 親や祖父母が農業をやってきたのを小さい頃から見育てても、自分や兄弟は土地を持っててもやる気が全く無い。
自分の子供達も全くやる気が無く、孫に期待もしていない。
例えば今後、農業の魅力を広報に載せてみても効果が無かったら難しい時代だと思います。
手軽にスーパーで欲しいだけ、食べたいだけ買える楽な時代なので、そういう気持ちになったと自分は思います。
- 前に土地を借りて娯楽程度にやろうとしたときに、農業委員会の証人が必要という言葉で一步引いてそのまま終わった事がある。広く農業を進めるような施策を考えるのであれば、市が特区みたいな仕組みを使って自由に農業をやりやすくして新規参入をフォローする仕組みを作っていないと、既得権益を持つ既存の枠組みが邪魔で新規は難しい印象を与えようと思う。
- 退職後家庭のゴミ出し担当をしますが集積場の近くで地主さんから借りた畑で色々な野菜を育ててみえる御主人がみえます。声を掛けて下さり新鮮な野菜をもらってくれますのでありがたく頂いてますが、作業する姿に憧れ家庭菜園をやってみたいと思いました。
色々な場所で花いっぱい花壇を見かけ市の努力を感じます。
- 市内の耕作放棄地の現状がどうなのか知らない。
地産地消を活性できたらいいです。
市民が作る安い野菜（地域の八百屋さん）
- これから勉強していきたいので、関連する研修会やイベント等があればLINEなどで告知していただきたいです。
- ご近所や市内の農家さんから直接買えるような販売所やイベントがあれば利用したい。
近くのJAの野菜販売は閉鎖してしまった。
日常的に地元品が買える場所があればいいのと思う。
カラットのキッキンカーイベントのような、産直市場的なイベントがあれば利用したい。
また、家庭菜園のような小規模生産者の方も出品出来れば、農業への意欲も高まりそう。
エディブルフラワーは豊明市の特産品と聞いたが、普段利用するスーパーでは見かけない。少量低価格なパックでもっと手軽に買えると嬉しい。
- JAの産直が新しくできましたが、車がないと行きにくい場所なので、使いにくいです。
- 特にありません
- 野菜を売る方法の説明会があるといい
- 子どものうちから農業に関わる機会がもてるといい。自分で育てた農作物を自分で調理できたら、食品ロスにも繋がると思う。
- 調整区域の有効活用(指定変更等も含めて)は大賛成です。
農地法に阻まれて所有権移転が難しい分、市が農地利用の仲立ちをして下さってるのはありがたいです。